



小・中学生の皆さん 参加しませんか？ 文化プログラム体験



新潟市の文化や歴史を体験しながら学べるプログラムを紹介します。

対 小学6年生～中学2年生 定 各日20人 料 1,000円 申 新潟市ホームページ=右=から申し込み
※申込期間や集合・解散場所、各体験の会場など、詳しくは同ホームページに掲載

スマートフォンは
こちらから



みなとまち薫る 中央区コース

時間/日にち	8/18 (日)	10/6 (日)	11/10 (日)
9:30～	オリエンテーション		
10:15～	樽砧体験 <small>講師にインタビュー</small>		
11:45～	移動・昼休憩		
13:00～	eスポーツ体験		
14:30～	移動		
15:00～	茶道体験・古町芸妓	新潟漆器体験	
16:30～	振り返り・アンケート記入		



永島流新潟樽砧伝承会
二代目 永島鼓山
岡澤 花菜子さん

新しいことに挑戦しながら次世代につなぐ

樽砧は、樽をばちでたたき新潟の伝統芸能です。みなとまち新潟で、船が出航する時に遭難しないよう海の龍神様に祈りをささげ、船ペリを木づちでたたいていたことが始まりといわれています。民衆の中から生まれた文化なので、時代に合わせて新しいパフォーマンスの形や曲作りにも挑戦しながら、次世代につないでいきたいと思っています。

伝統と歴史を尋ねる 南区コース

時間/日にち	7/20 (土)	8/3 (土)	11/17 (日)
9:30～	オリエンテーション		
10:15～	しろね絞り体験 <small>講師にインタビュー</small>		
12:00～	移動・昼休憩		
13:00～	まさえ時絵体験	たこの歴史・制作体験	時絵体験
14:30～	移動		
15:00～	たこの歴史・制作体験	果物の歴史・農業体験	
16:30～	振り返り・アンケート記入		



サークルしろね絞り
山崎 らん子さん

地元住民が復活させた新潟市無形文化財

絞りは、布の一部を絞ったり縛ったりしたまま染めて模様を作り出す、染めの技法です。しろね絞りは美しい藍色が特徴です。明治時代に最盛期を迎え、その後一時的に生産が途絶えましたが、地元住民が復活させ、今では新潟市無形文化財に指定されています。当日は、ハンカチを絞りで染めて持ち帰ることができます。ぜひ体験してみませんか。

祭りと食を味わう 西蒲区コース

時間/日にち	7/14 (日)	10/13 (日)	11/24 (日)
9:30～	オリエンテーション		
10:15～	鯛車の歴史・体験 <small>講師にインタビュー</small>		
11:45～	移動・昼休憩		
13:30～	こうじ作り体験	食文化体験	こうじ作り体験
14:45～	移動		
15:15～	和太鼓体験		
16:30～	振り返り・アンケート記入		



かつての風景とにぎわいを取り戻す

鯛車は、竹と和紙で作られた巻地区に伝わる郷土玩具です。昔はお盆になると、子どもたちが家の周りを引いて歩きました。かつてのように、鯛車の明かりで町を真っ赤に染めること、一家に1台鯛車がある風景を取り戻すことが目標です。体験では、台座に巻紙に絵付けをして、実際に鯛車を引くことができますよ。



鯛車復活プロジェクト
野口 基幸さん

行ってみよう

新潟市の文化を学ぶ施設

歴史博物館みなとびあ



「郷土の水と人々のあゆみ」をテーマとした新潟の歴史や文化について、常設・企画展示で分かりやすく展示しているほか、ミュージアムシアターや体験の広場では、体感しながら学びを深めることができます。

- 開館時間 9時半～18時 ※月曜(祝日の場合翌日)、年末年始など休館。料金など詳しくは同館ホームページに掲載
- 場所 中央区柳島町2-10
- 電話 025-225-6111



6/9日まで開催 企画展「新潟美人と花街」



▲銅谷白洋画「西堀初春の宵」

みなとまち新潟の発展を支えた遊女や芸妓たち。「新潟美人」と呼ばれた彼女たちと、活動の舞台となった花街について紹介しています。